

生産性向上に資する取組みガイドラインとロボット工学の可能性

～病院や介護機関における生産性向上とIoT やロボットの可能性を探る経営戦略～

我が国の高齢化・少子化の問題が深刻化するなかで、医療や介護現場における労働力不足への対応は緊急の課題です。このような現状において、厚生労働省老健局は、生産性向上に資するガイドライン作成等により、その具体策に着手しています。株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所は、厚生労働省老健局から「介護サービス事業（施設サービス分）における生産性向上に資するガイドライン作成等一式」事業を受託し、主に特別養護老人ホームおよび有料老人ホームにおける生産性向上に資する取組みのガイドラインに取りまとめました。具体的には、製造業の生産性向上の取組みを応用して、介護現場における介護ロボットや見守り支援機器等の導入を通じて、介護現場の改善活動の事例を作成しました。この報告書の取りまとめ責任者から報告を頂くとともに、介護ロボットなどの第一人者である大阪工業大学の本田幸夫教授からご報告いただきます。皆様のご参加をお待ちしています。

□ 日時

2019年5月18日(土)

13:00～17:00 受付 12:30

□ 場所

兵庫県立大学神戸商科キャンパス
三木記念講堂



神戸市西区学園西町 8-2-1

■神戸市営地下鉄学園都市駅下車 徒歩 10分

主催:産学公人材イノベーション推進協議会

協賛:兵庫県病院局
兵庫県立大学大学院経営研究科
兵庫県立大学大学院経営研究科同窓会

今後の開催予定
2019年10月26日
2020年3月21日
詳細は準備中

【プログラム】

- 13:00～ 開会挨拶
筒井 孝子 兵庫県立大学大学院経営研究科教授
- 13:10～ 基調講演「介護現場の生産性向上ガイドラインについて」
吉田 俊之 氏 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所 情報未来イノベーション本部 戦略企画センター センター長
- 14:50～ シンポジウム
「生産性向上に資する新たな病院・介護事業展開の在り方」
【シンポジスト】
本田 幸夫 氏 大阪工業大学ロボティクス&デザイン工学部教授
吉田 俊之 氏 エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所
筒井 孝子 兵庫県立大学大学院経営研究科教授
- 【コーディネーター】
小山 秀夫 兵庫県立大学大学院経営研究科特任教授
- 16:45～ 閉会挨拶

【お申込み・お問合せ】 兵庫県立大学神戸商科キャンパス内 産学人材育成センター(電話・訪問 月・水・金・土 10:00～15:00)

TEL:078-794-6186 FAX:078-794-6186 MAIL:sangaku1@mba.u-hyogo.ac.jp

氏名	所属先	連絡先 TEL /E-mail	
		TEL:	E-mail:
		TEL:	E-mail:
		TEL:	E-mail:

申込締切:2019年5月15日(水) 申し込み時に定員を超え、参加できない方に限りご連絡いたします。

※ご提供いただいた個人情報は、当イベント関連の案内及び実施以外には使用しません。